





▲丸型は2時間半、三角型は40分ほどできあがり



▲脱毛し敏感になった肌には通気性がよく汗を吸うタオル生地が最適



フェイスタオル  
募集中!

タオル帽子会あいづ(佐島屋印刷所内) ☎0242(24)0405

詳しくはこちら [タオル帽子会あいづ](#) [検索](#)

※名入りや使用済みでない、新品で柔らかなタオルを送付してください。

るくらいの深さでありながら、視界を邪魔せず、横になったりしてもズレないようデザインにも気を配っています。「隠すだけじゃなくて、辛い闘病中も気が晴れるよう、なるべくすてきな柄、肌触りのいいもので作ってあげたい」と、使用するタオルへのこだわりも並々ならぬもの。できあがったものは糸や針が残っていないか厳しくチェックし、年間約3000個を県内外の病院に納めています。

会員の佐藤さんは、そんな五十嵐さんの想いを受け取ったひとり。闘病中に出会ったタオル帽子会の活動に勇気付けられ、「退院して元気でいるからには自分も人のためになりたい」と、入会を決めたそう。会員の中には佐藤さんと同じ境遇の方、がんで家族を亡くした方なども少なくありません。

「がんは身近な病気。『福島のがん患者は福島の人を支える』をモットーに、今後も活動を広げていきたいです」(五十嵐さん)

国外や県外出身の人から見た福島を知るコーナー。

第3回は、日本大学工学部建築学科の准教授、パリーク先生です。

### 歴史も自然も教育もそろふ福島が好き!

日大工学部に入学するためインドから来日し、30年になります。建築が専門なのですが、地震で崩れた小峰城の石垣の復元工事にとっても感動しました。以前の写真を元に石を探して一つずつはめ込んでいく、気の遠くなるような作業なんです。福島は歴史のところも自然もたくさんあり、教育機関もある。温泉も観光スポットも、すべてバランスよくそろっているところが好きですね。



インドから来県したご両親も小峰城を見学

外から見た福島のイトコロ教えます

ふくしま

二重マル

冬の休日、温泉と満喫します!

パリーク・サンジェイさん  
(インド出身)